第 13 回腎不全研究会
プログラム

2023 年 12 月 9 日（土）

於：日比谷国際ビル コンファレンス スクエア

8 階「8F（ハチエフ）」

会　　長：深川　雅史（東海大学医学部腎内分泌代謝内科）

当番世話人：鶴屋　和彦（奈良県立医科大学腎臓内科学）

濱野　高行（名古屋市立大学大学院医学研究科腎臓内科）

名誉会長

黒川　清	政策研究大学院大学、東京大学
斎藤　明	湘南東部総合病院腎臓内科

会長

深川　雅史	東海大学医学部腎内分泌代謝内科

世話人

阿部　雅紀	日本大学医学部内科学系腎臓高血圧内分泌内科学分野
角田　隆俊	東海大学付属八王子病院腎内分泌代謝内科
武本　佳昭	大阪公立大学大学院医学研究科泌尿器病態学
田中　哲洋	東北大学大学院医学系研究科腎・膠原病・内分泌内科学分野
鶴屋　和彦	奈良県立医科大学腎臓内科学
友　雅司	大分大学医学部附属臨床医工学センター
南学　正臣	東京大学大学院医学系研究科腎臓・内分泌内科
濱野　高行	名古屋市立大学大学院医学研究科腎臓内科
深水　圭	久留米大学医学部内科学講座腎臓内科部門
正木　崇生	広島大学病院腎臓内科
森　建文	東北医科薬科大学腎臓内分泌内科
山縣　邦弘	筑波大学医学医療系臨床医学域腎臓内科学

監事

三瀬　直文	三井記念病院腎臓内科

事務局

和田　健彦	虎の門病院腎センター内科

演題選定委員

鶴屋　和彦	奈良県立医科大学腎臓内科学
濱野　高行	名古屋市立大学大学院医学研究科腎臓内科
林　香	慶應義塾大学医学部腎臓内分泌代謝内科
松尾　七重	東京慈恵会医科大学腎臓・高血圧内科
三村維真理	東京大学医学部附属病院腎臓・内分泌内科
山本　卓	新潟大学医歯学総合病院血液浄化療法部

（五十音順）

9：35-9：40　　開会の辞

鶴屋　和彦【奈良県立医科大学腎臓内科学】

9：40-10：40　　一般演題 1

司会：田中　哲洋【東北大学大学院医学系研究科腎・膠原病・内分泌内科学分野】
稲城　玲子【東京大学大学院医学系研究科慢性腎臓病（CKD）病態生理学】

1. クロマチンリモデリング因子 INO80 はヒストンバリアント H2AZ と H2A を交換してアポトーシス促進因子 PMAIP1 を抑制する

   東京大学医学部附属病院腎臓・内分泌内科

   ○三村維真理、三浦理加、南学正臣

2. 新たな病態モデルとしてのヒト患者由来腎尿細管オルガノイド

   東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科医歯学専攻器官システム制御学講座腎臓内科学分野[1]、
   東京医科歯科大学医学部医学科[2]、東京医科歯科大学病院血液浄化療法部[3]、
   東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科医歯学専攻器官システム制御学講座茨城県腎臓疾患地域医療学講座[4]

   ○仲尾祐輝[1,2]、森雄太郎[1]、森　槙子[1]、萬代新太郎[3]、藤木珠美[4]、安藤史顕[1]、
   須佐紘一郎[1]、森　崇寧[3]、蘇原映誠[1]、内田信一[1]

3. AKI において尿細管から分泌される IL-22 は DNA 損傷応答を増幅させ細胞死を誘導する

   久留米大学医学部質量分析医学応用研究施設[1]、
   ヴァンダービルト大学腎臓高血圧内科[2]、
   久留米大学医学部内科学講座腎臓内科部門[3]

   ○田口顕正[1]、菅原　翔[2]、Craig Brooks[2]、深水　圭[3]

4. 内皮機能障害は β カテニンの活性化による M1/M2 マクロファージ分化誘導を介して、AKI to CKD transition を促進する

   川崎医科大学腎臓・高血圧内科学[1]、川崎医科大学高齢者医療センター[2]

   ○髙須将伸[1]、岸　誠司[1]、長洲　一[1]、立川理絵[1]、梶本恵莉子[1]、平野　憲[1]、
   岩倉　主[1]、梅野怜奈[1]、角谷裕之[1]、城所研吾[1]、佐々木環[1]、柏原直樹[2]

5. 血中 D-アミノ酸の小児腎機能測定における有用性の検討

慶應義塾大学医学部薬理学教室[1]、
順天堂大学大学院医学研究科小児思春期発達・病態学[2]、
順天堂大学医学部附属浦安病院小児科[3]、医薬基盤・健康・栄養研究所[4]、
KAGAMI 株式会社[5]、順天堂大学医学部附属練馬病院小児科[6]

○森下俊真[1,2]、西﨑直人[3]、木村友則[4]、三田真史[5]、大友義之[6]、清水俊明[2]、笹部潤平[1]

10：45-11：45　一般演題 2

司会：濱野　高行【名古屋市立大学大学院医学研究科腎臓内科】
三村維真理【東京大学医学部附属病院腎臓・内分泌内科】

6. 腎傷害は心血管傷害と独立して死線期菌血症の頻度を増加させる：剖検時血液培養における検討

聖路加国際病院臨床検査科[1]、聖路加国際病院病理診断科[2]、
帝京大学ちば総合医療センター腎臓内科[3]

○寺脇博之[1,3]、見上裕美子[1]、小川命子[2]、早坂優城[1]、山上明日香[1]、服部加奈子[1]、深澤千寿美[1]、伊藤孝史[3]、鹿股直樹[2]

7. 脈圧は拡張期血圧と腎機能低下の関連を修飾する：The Japan Specific Health Checkups（J-SHC）Study

奈良県立医科大学腎臓内科学[1]、大阪公立大学医療統計学[2]、
Steering committee of the Japan Specific Health Checkups（J-SHC）Study[3]

○玉城裕行[1]、江里口雅裕[1]、吉田寿子[2]、鮫島謙一[1]、井関邦敏[3]、旭　浩一[3]、山縣邦弘[3]、藤元昭一[3]、今田恒夫[3]、成田一衛[3]、守山敏樹[3]、笠原正登[3]、柴垣有吾[3]、近藤正英[3]、渡辺　毅[3]、鶴屋和彦[1,3]

8. 尿中 GDF15 は糖尿病性腎臓病における腎機能低下を予測する

東北大学病院腎臓・高血圧内科[1]、東北大学薬学部がん化学療法薬学分野[2]、
東北大学大学院医工学研究科分子病態医工学分野[3]、
岡山大学腎・免疫・内分泌代謝内科学[4]

○豊原敬文[1]、渡邉　駿[1]、鯨井涼太[2]、菊地晃一[1]、鈴木健弘[3]、松本洋太郎[2]、和田　淳[4]、富岡佳久[2]、田中哲洋[1]、阿部高明[3]

9. 悪性腫瘍患者における低 Na 血症リスク因子の影響を修飾する介入可能な因子の検討

名古屋市立大学病院腎臓内科[1]、
名古屋市立大学医学部附属西部医療センター腎臓・透析内科[2]

○宮口祐樹[1,2]、村島美穂[1]、鈴木皓大[1]、春日井貴久[1]、友斉達也[1]、小野水面[1]、水野晶紫[1]、菅　憲広[2]、濱野高行[1]

10. ADPKD 患者におけるダパグリフロジンの腎保護効果の検証

国家公務員共済組合連合会虎の門病院腎センター内科[1]、
東京女子医科大学腎臓内科[2]

○吉本雅俊[1]、関根章成[1]、諏訪部達也[1]、井上典子[1]、田中希穂[1]、長谷川詠子[1]、
大庭悠貴[1]、山内真之[1]、星野純一[1,2]、乳原善文[1]、澤　直樹[1]、和田健彦[1]

12：00-13：00　ランチョンセミナー

司会：和田　健彦【虎の門病院腎センター内科】

「末期腎臓病患者の心電図 QT 時間」

常喜　信彦【東邦大学医療センター大橋病院腎臓内科】

〈共催：鳥居薬品株式会社〉

13：05-13：15　総会

報告者：和田　健彦【虎の門病院腎センター内科】

13：20-14：10　指定講演

司会：鶴屋　和彦【奈良県立医科大学腎臓内科学】

「オートファジー・リソソーム分解系による老化抑制機構の解明」

中村　修平【奈良県立医科大学医学部医学科生化学講座】

14：15-15：15　一般演題３

司会：森　　建文【東北医科薬科大学腎臓内分泌内科】
正木　崇生【広島大学病院腎臓内科】

11. 慢性腎臓病患者の重症度と腸内細菌叢の変化に関する検討

福岡大学医学部腎臓・膠原病内科学[1]、福岡大学医学部衛生・公衆衛生学[2]

○安野哲彦[1]、高橋宏治[1]、渡辺真穂[1]、伊藤建二[1]、有馬久富[2]、升谷耕介[1]

12. 血液透析患者の下肢動脈石灰化スコアと長期予後の関連

湘南鎌倉総合病院腎臓病総合医療センター

○大竹剛靖、成田櫻子、村岡　賢、御供彩夏、丸山　遥、山野水紀、持田泰寛、
石岡邦啓、岡真知子、守矢英和、日高寿美、小林修三

13. 透析患者の介入可能な便秘リスク因子

守山いつき病院[1]、医療法人いつき会[2]、すぎやま病院[3]、稲沢クリニック[4]

○目叶裕史[1]、山口剛史[2]、岩井澄雄[3]、安藤隆宏[4]、遠藤治樹[1]、佐藤正樹[2]

14. 血液透析患者におけるヘモグロビン値と死亡との関連：JRDR データ解析結果

奈良県立医科大学[1]、昭和大学[2]、名古屋大学[3]、愛知医科大学[4]、日本大学[5]、東京女子医科大学[6]、兵庫医科大学[7]

○孤杉公啓[1]、長谷川毅[2]、今泉貴広[3]、西脇宏樹[2]、本田浩一[2]、鶴屋和彦[1]、伊藤恭彦[4]、阿部雅紀[5]、花房規男[6]、倉賀野隆裕[7]

15. 末期腎不全患者における腎代替療法導入前後での左室駆出率の経時的変化と予後の検討

三井記念病院循環器内科[1]、三井記念病院腎臓内科[2]

○大島　旭[1]、堀内　優[1]、松本卓也[1]、権田勇樹[1]、芦浦大輝[1]、阿佐美匡彦[1]、矢作和之[1]、塚田弘之[2]、古瀬　智[2]、湯澤ひとみ[1]、小宮山浩大[1]、田中　旬[1]、青木二郎[1]、田邉健吾[1]、三瀬直文[2]

15：25-16：25　スポンサードセミナー

司会：角田　隆俊【東海大学医学部付属八王子病院腎内分泌代謝内科】

「どうしてリンを下げなくちゃいけないの？」

風間順一郎【福島県立医科大学腎臓高血圧内科学講座】

〈共催：協和キリン株式会社〉

16：30-17：30　一般演題４

司会：深水　　圭【久留米大学医学部内科学講座腎臓内科部門】

山本　　卓【新潟大学医歯学総合病院血液浄化療法部】

16. 慢性腎臓病の尿毒素誘導筋障害におけるマイオカインの効果

東北大学大学院薬学研究科臨床薬学分野[1]、東北医科薬科大学医学部腎臓内分泌内科[2]

○山越聖子[1]、高橋知香[2]、森　建文[2]、佐藤恵美子[1]

17. 高齢保存期 CKD 患者において骨格筋-骨-腎臓連関に寄与する因子の検討

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科腎臓内科学[1]、青梅市立総合病院腎臓内科[2]

○中野雄太[1,2]、萬代新太郎[1]、内藤省太郎[1]、藤木珠美[1]、森雄太郎[1]、安藤史顕[1]、森　崇寧[1]、須佐紘一郎[1]、飯盛聡一郎[1]、蘇原映誠[1]、内田信一[1]

18. 維持透析患者における骨折後の修正クレアチニン指数の変化

東海大学医学部付属病院腎内分泌代謝内科[1]、医療法人倉田会[2]、医療法人松和会[3]

○副田圭祐[1]、駒場大峰[1]、角田隆俊[1]、飛田美穂[2]、須賀孝夫[3]、深川雅史[1]

19. NRI-JH と血液透析患者の合併症発症との関連：Q コホート研究 10 年予後

九州大学大学院病態機能内科学[1]、福岡大学病院腎臓・膠原病内科[2]、

福岡腎臓内科クリニック[3]、奈良県立医科大学腎臓内科学[4]

○嶋本　聖[1,2]、山田俊輔[1]、冷牟田浩人[1]、谷口正智[3]、鶴屋和彦[4]、北園孝成[1]、

中野敏昭[1]

20. グリセロール 3-リン酸は血液透析患者における FGF23 の独立した予測因子である

東海大学医学部腎内分泌代謝内科[1]、東海大学総合医学研究所[2]、

聖マリアンナ医科大学法医学教室[3]、東海大学医学部移植外科[4]、

東海大学医学部付属大磯病院腎糖尿病内科[5]、腎健クリニック[6]、（医）倉田会[7]、

（医）松和会[8]、東海大学医学部付属八王子病院腎内分泌代謝内科[9]

○中川洋佑[1]、駒場大峰[1,2]、伊藤誠敏[3]、石岡千草[1,2]、濱野直人[1]、富田祐介[4]、

髙橋浩雄[5,6]、髙橋裕一郎[5,6]、兵藤　透[7]、飛田美穂[7]、須賀孝夫[8]、中村道郎[4]、

角田隆俊[9]、深川雅史[1]

17：30-17：40　表彰式

17：40　閉会の辞

濱野　高行【名古屋市立大学大学院医学研究科腎臓内科】